
カルロス・パレデスby Mário Laginha (Espinho)

について



写真: DR

カルロス・パレデスの生誕 100周年を記念して、テアトロ・チルコは、ポルトガル音楽の伝統とジャズの世界共通言語を結びつける才能で知られるピアニストで作曲家のマリオ・ラジーニャに特別プロジェクトを委嘱しました。ステージでは、ジュリアン・アグエイアス(サクソ)、ロメウ・トリスタン(コントラバス)、ジョアン・ペレイラ(ドラム)という優れたミュージシャンのカルテットが伴奏します。カルロス・パレデスが彼の作品に呼び起こしたポルトガルらしさは、時代を超越しています。この遺産を舞台に持ち込み、ラジーニャと彼のカルテットによって再解釈されることは、尊敬と創造性を必要とする偉業です。マリオ・ラジーニャは、その卓越した技術でパレデスのレパートリーの魂を翻訳し、伝統に敬意を払い、同時代性を称えるユニークなショーを作り上げています。

開始日 2025-04-24

終了日 2025-04-24

問い合わせ先

Auditório de Espinho - Espinho

電話: +351 227341145

Eメール: auditorio@musica-esp.pt

ウェブサイト: <http://musica-espinho.com/>

時刻表

午後9時30分
